



芋茶がゆと餅つきの集い

2月11日（月）、本校で第27回芋茶がゆと餅つきの集い（糸我地区青少年育成会主催）が開催されました。本行事は昔の生活の苦勞を体験することで今の生活の便利さについて考えるとともに、食べ物の大切さを知り、食料生産に携わっている人々に感謝の念を持つことを目標とします。

今年も、本校児童達はもとより近隣小学校からも多くの児童が参加し、朝から育成会役員・賛助会員さんや、箕島高校・箕島中学校相撲部員さん達のサポートを受け、雪の降る中を近くの里山に薪を集めに行き、その薪を使って芋茶がゆを炊いたり餅つき体験をしました。また、芋茶がゆを食べるために必要な箸も児童達が竹を削って制作しました。そして、参加者全員で本校体育館で芋茶がゆといろんな味の餅を食べ楽しいひとときを過ごしました。



本校がスチール缶リサイクル協会・環境教育支援事業支援校に2年連続認定

昨年度に続き、本年度も本校がスチール缶リサイクル協会主催の環境教育支援事業支援校に認定されました。これは、本校児童達が地域や関係各機関等と連携し長年にわたり取り組んできた資源ゴミ回収活動、無農薬のアイガモ農法による田んぼの学校の取り組み、小川等での水質調査や水生生物の調査・観察会等の環境教育に係る一連の様々な取組が評価されたものです。



2月19日（火）にはスチール缶リサイクル協会の中田専務理事が東京から直接本校を訪れ、校長室で認定証の贈呈式を行いました。いただいた支援金は今後の本校環境教育に係る諸活動に有効に活用していきたいと思ひます。

前期児童会役員決まる

2月15日（金）、前期児童会役員選挙が行われ、下表の通り新しい児童会役員5名が決定しました。今回、児童会役員になった5名の皆さんは、今まで糸我小学校児童会が築き上げてきた良いところを引き継ぎつつ、新しいアイデアや工夫をどんどん取り入れ本校児童会活動を今までよりも充実、発展させていってください。

今まで半年間役員として頑張ってくれた5名の旧役員の皆さん、本当にありがとうございました。ご苦労様でした。

全校児童の皆さん、児童会活動は5人の役員さんの力だけでできるものではありません。全校児童84名が力を合わせて作り上げていくものです。新しい5名の役員さんにしっかり協力してあげてください。

会長	吉田謙信（5年）	写真中央
副会長	吉村宏貴（5年）	写真左から2人目
副会長	崎山莉紗（4年）	写真右から2人目
書記	桑山徹平（5年）	写真右端
書記	上野山杏莉（4年）	写真左端



邦楽鑑賞会（琵琶演奏会）

2月21日（木）午後、糸我公民館の兒島和美館長を講師に招き5～6年生を対象とした邦楽鑑賞会が行われました。

最初、兒島館長さんからの琵琶とその歴史について説明を聞いた後、「サクラサクラ」「菅公」を演奏いただき、子供たちは普段聞きなれない琵琶の音色に耳を傾けていました。最後は一人一人が琵琶を弾かせていただき、子供たちは緊張した面持ちで琵琶とばちを手に音を出す体験に取り組んでいました。



6年生卒業前奉仕活動

2月25日（月）、6年生が卒業前奉仕活動を行いました。本活動は、卒業を間近に控えた6年生が今までお世話になった学校や地域に恩返しすることを狙いとして毎年行われている活動です。例年は学校敷地内での活動が多いのですが、本年度は先日行われた芋茶がゆと餅つきの集いの薪拾いの際、熊野古道にゴミが散乱していることを確認した6年生たちの提案により、地元の貴重な歴史遺産である校区の熊野古道の清掃活動をする事となりました。当日、6年生児童たちはゴミ袋や火箸を手にし、熊野古道の清掃活動に一生懸命取り組むことができました。

